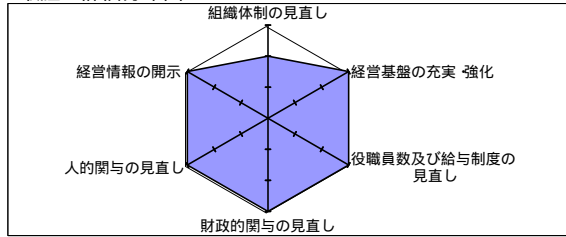


出資法人及び県所管課による評価 (1次評価)

取組の評価分布図



個別取組項目の評価総括表

取組み項目	取組の目標達成の評価
組織体制の見直し	ある程度達成している。
経営基盤の充実・強化	十分達成している
役員数及び給与制度の見直し	十分達成している
財政的関与の見直し	十分達成している
人的関与の見直し	十分達成している
経営情報の開示	十分達成している

1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

(1) 組織体制の見直し

【評価：ある程度達成している。】

プロパー職員研修の充実

経営改善に取り組める人材の育成のために職員研修を積極的に実施した。

17年度はほぼ計画通りに達成できたが、18年度はさらに研修を充実させ、職員の資質向上と意識改革を行っていく。

法人の組織改正

18年度からの指定管理者制度導入に伴い、法人の組織改正を行うことを決定し、準備を行った。

(2) 経営基盤の充実・強化

【評価：十分達成している】

効率的かつ効果的な経営

経費節減を実施し、正味財産の減額を抑えた。

積極的な収入の確保

舞台芸術公演（大歌舞伎等）の事業収入の増加に努め、効果的なPRとチケット販売を実施し、益金約640万円の効果を上げた。

基本財産の運用については、低金利の中でも有利な国債運用に努めた。

監査体制の充実・強化

17年度に、県文化振興課による監査を実施した。

(3) 役員数及び給与制度の見直し

【評価：十分達成している】

役員等削減

職員については、法人の組織改正に伴い、県派遣2名・県OB2名の引揚げを決定した。

役員については、今後、適正な役員数を検討する。

給与等の見直し

18年度から施行するために、給与制度を改正した。

2 県の関与の適正化に向けた取組

(1) 財政的関与の見直し

【評価：十分達成している】

県からの委託料の削減

18年度は、指定管理者制度導入に伴い、委託料を削減する。

県からの補助金の削減

17年度は、芸術公演事業補助金について、入場料収入の増などにより、県補助金が削減できた。

18年度は、派遣職員を減員し、人件費補助金を削減する。

(2) 人的関与の見直し

【評価：十分達成している】

県派遣職員の引揚げ

18年度から、指定管理部門に係る県派遣職員2名を引揚げることを決定した。

県OBの役員就任の見直し

指定管理から外れた生活文化センターの県OBが17年度末で退職し、18年度には、県OBは2名減となる。

3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

【評価：十分達成している】

経営情報については、事業報告及び決算状況を全て開示するとともに、ホームページに掲載し、計画を上回る約530万件のアクセス数を計上する効果を上げた。

4 総合的評価

17年度は、指定管理者制度への移行に伴う準備の中で、出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組及び県の関与の適正化に向けた取組とも達成度は高い。

18年度は、指定管理者として、人件費をはじめとする経費節減と収入の増加を図り、組織体制、経営基盤の充実・強化に一層取り組んでいく。